

一般社団法人福岡市医師会
定例記者会見

令和2年12月2日(水)13時30分

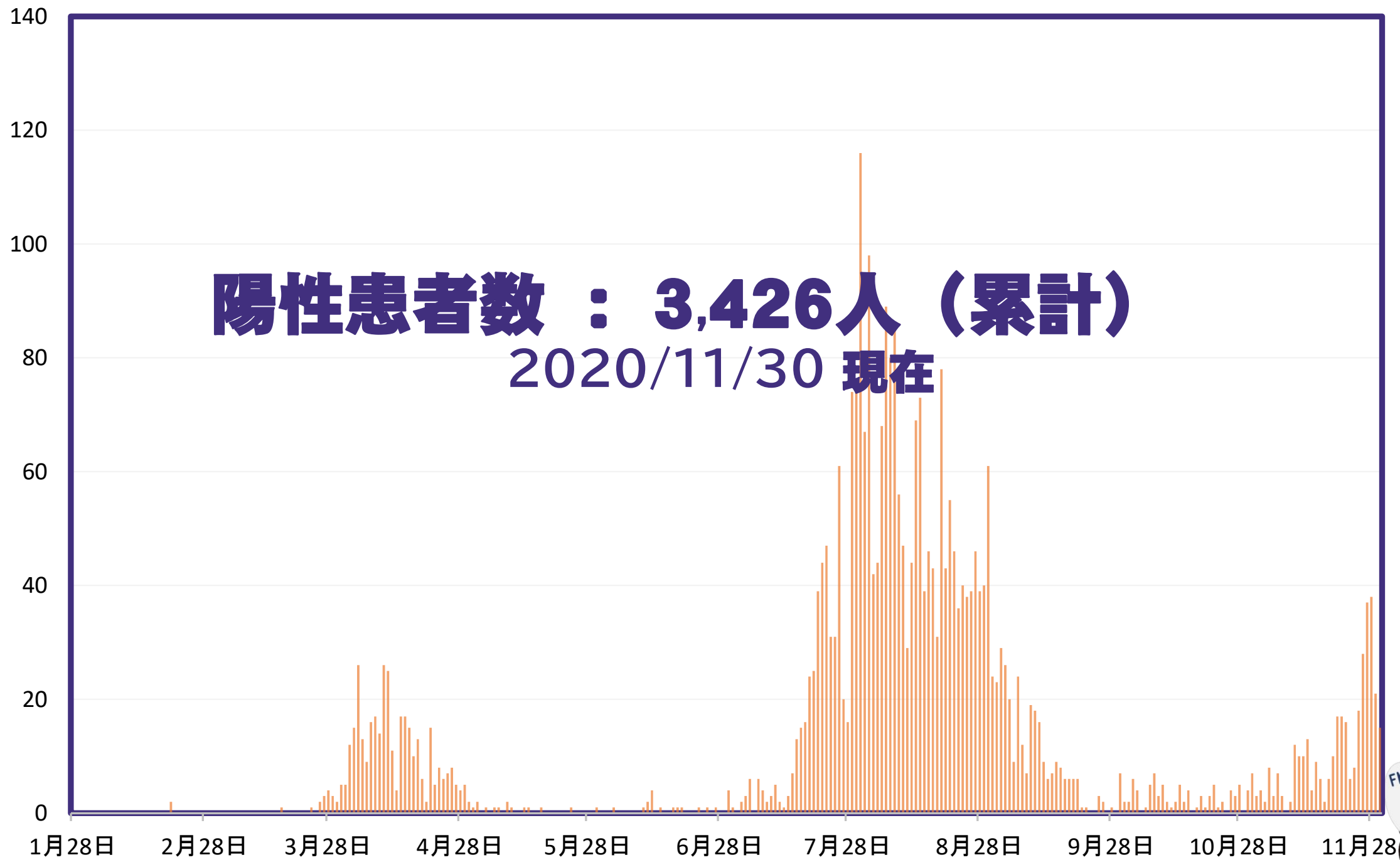
福岡市医師会 会長 平田 泰彦

一般社団法人 **福岡市医師会**

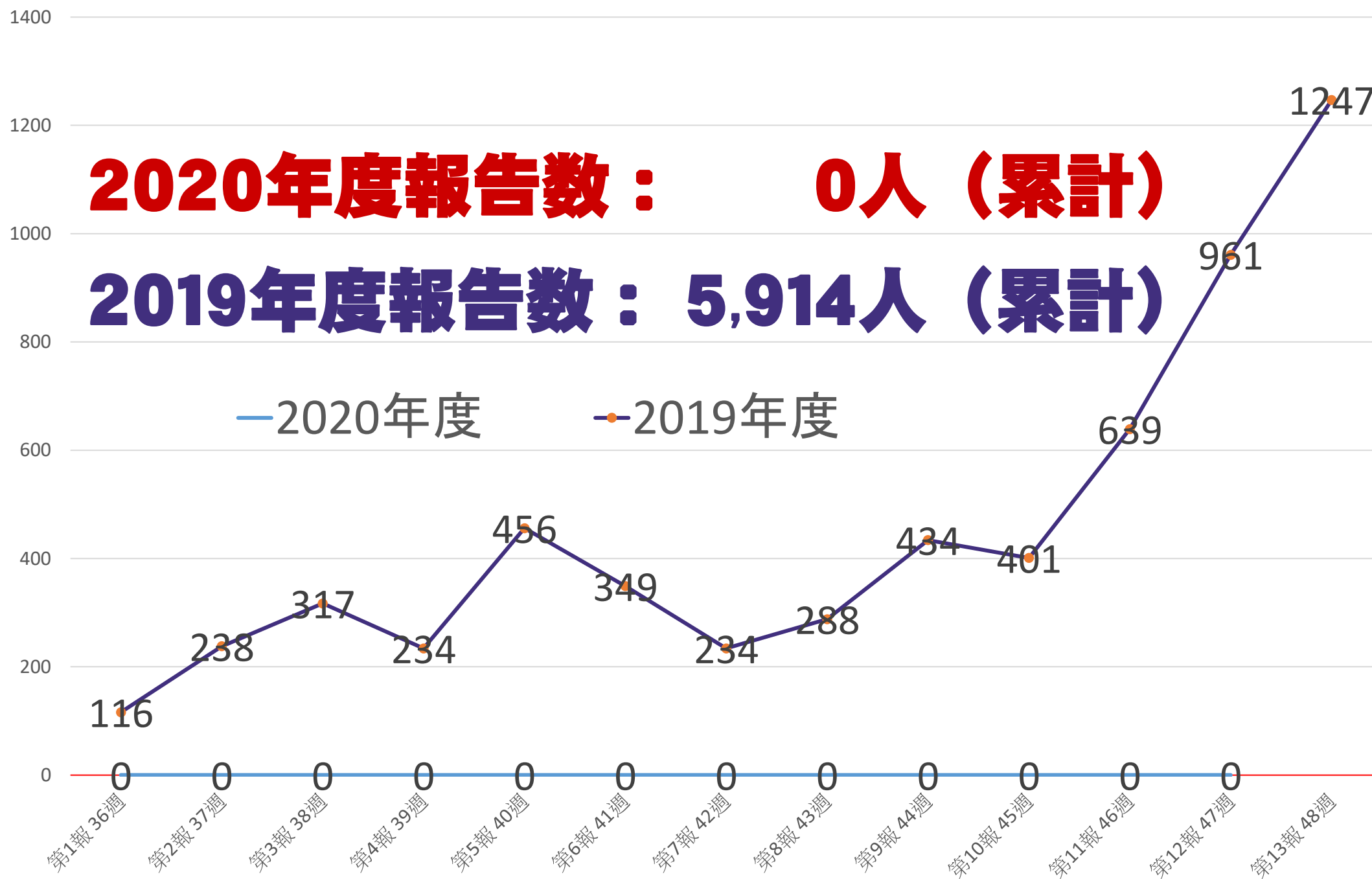




1. 福岡市内 新型コロナウイルス患者発生状況



2. 福岡県内インフルエンザ発生状況(定点当たり)

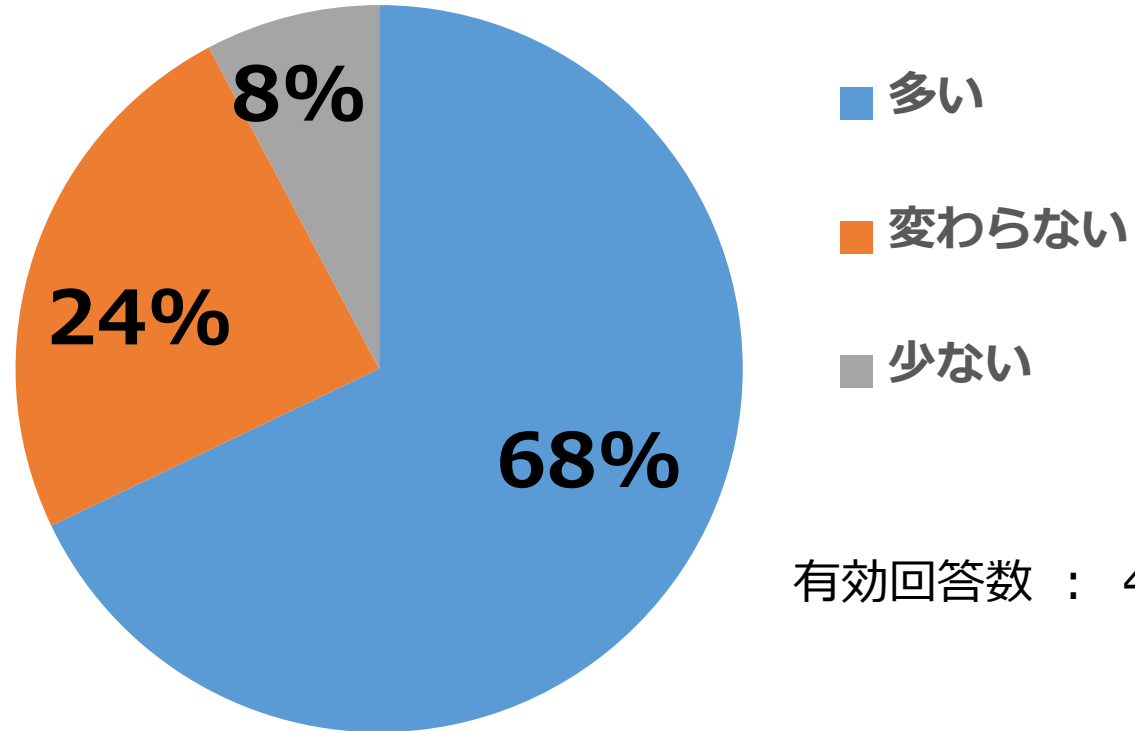


3. インフルエンザワクチン接種状況

○福岡市医師会の調査

発送件数 : 1, 279 医療機関
回答数 : 885 医療機関 (回答率 69%)

昨年度接種者との比較



有効回答数 : 464件

約7割の医療機関が昨年度同時期より多いと回答

令和2年10月末日現在

本年10月より福岡市ではアプリ(COCOA)導入者を対象に、インフルエンザ予防接種費用の一部助成(こども・高齢者対象)

令和2年9月

季節性インフルエンザワクチン 接種時期ご協力をお願い

⚠️ 今年(令和2年)は過去5年で最大量(最大約6300万人分)のワクチンを供給予定ですが、より必要とされている方に確実に届くように、ご協力をお願いします。

10月1日~	接種希望の方はお早めに 65歳以上の方(定期接種対象者)※ <small>※65歳以上の方のほか、60歳から65歳未満の慢性腎臓病・腎・呼吸器機能不全有病者 ※定期接種の開始日は、お住まいの市町村で異なりますのでご確認ください。</small>
10月26日~	上記以外の方は 10月26日まで接種をお待ちください 65歳以上の方の接種ができるよう ご協力をお願いいたします

接種希望の方はお早めに
**医療従事者
基礎疾患を有する方
妊婦
生後6ヶ月~小学校2年生**
上記以外の方も接種できます

皆様へお願い

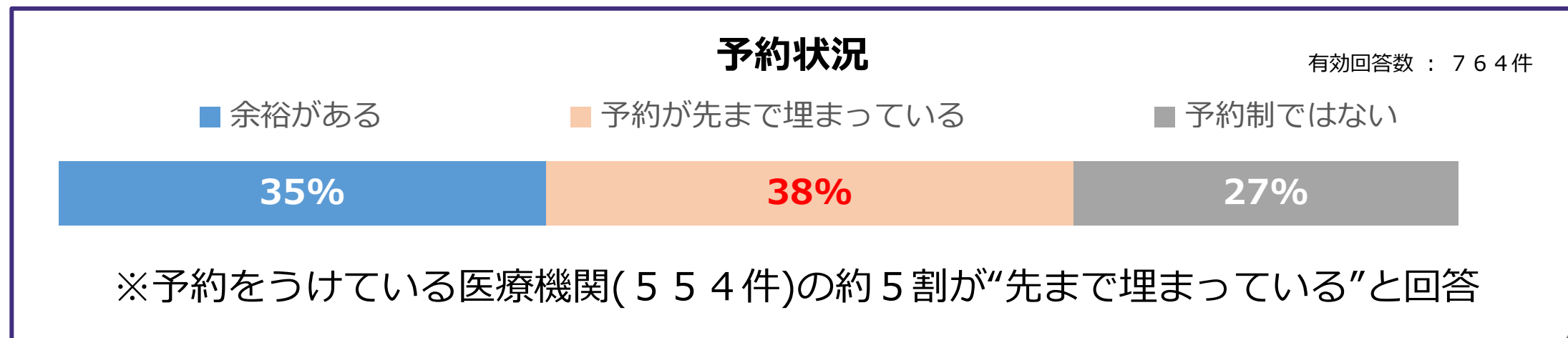
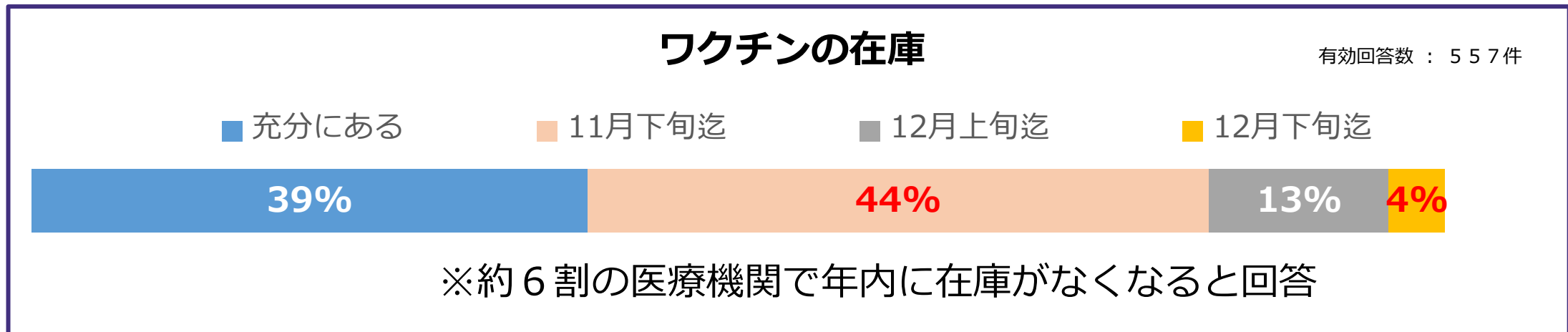
- ・感染防止の3つの基本である①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いの徹底をお願いします。
- ・接種に当たっては、あらかじめ医療機関にお電話での予約をお願いします。
- ・インフルエンザワクチンは重症化予防などの効果がある一方で、発病を必ず防ぐわけではなく、接種後体調などによって副反応が生じる場合があります。医師と相談の上、接種いただくとともに、接種後副反応に異常が生じた場合は医療機関にご相談いただくようお願いいたします。
- ・お示した日程はあくまで目安であり、前後があっても接種を妨げるものではありません。

厚生労働省



3. インフルエンザワクチン接種状況

○福岡市医師会の調査



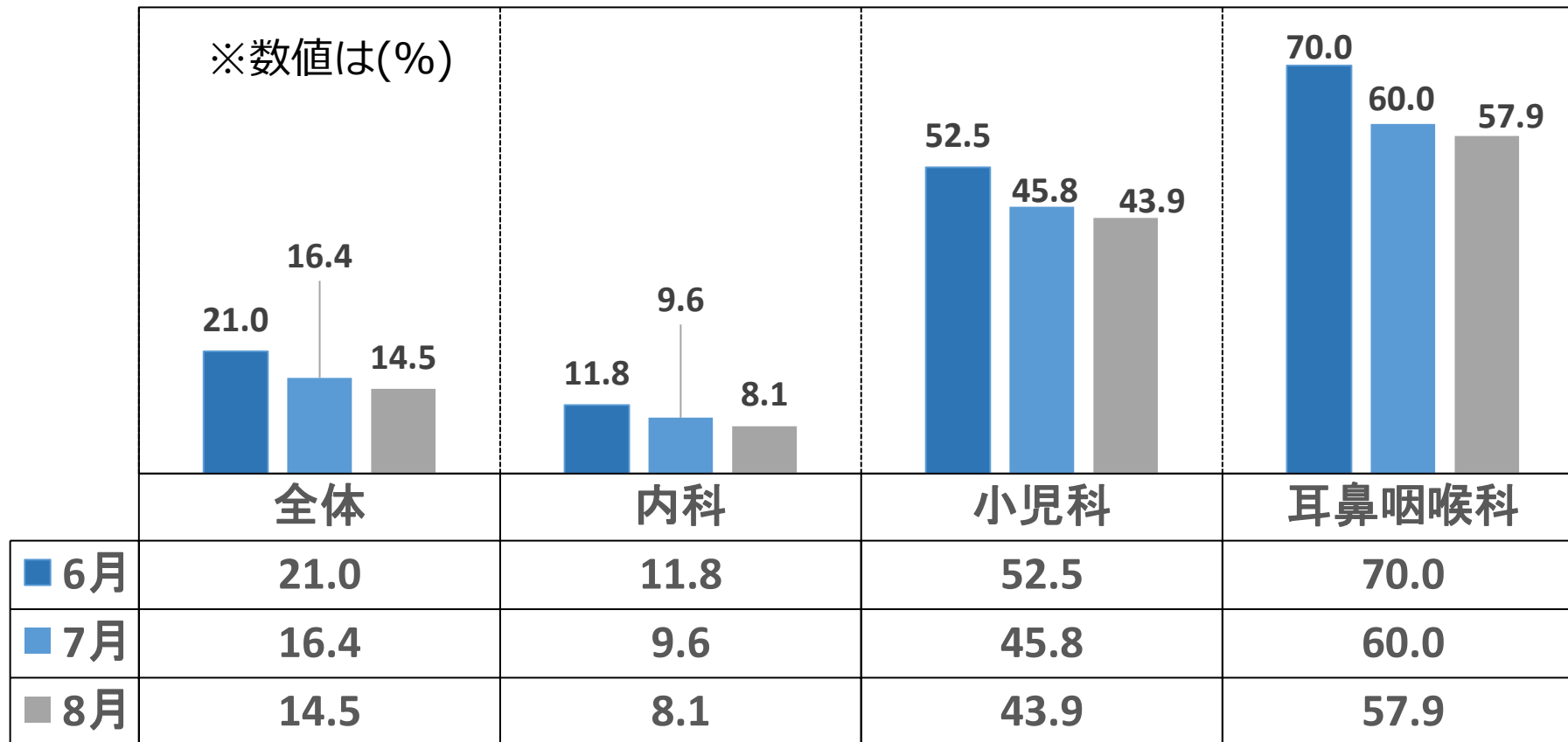
令和2年10月末日現在



4. 医業経営状況

○福岡市医師会の調査

＜前年同月比医業収入が30%以上減少した診療所の割合＞



※6～8月平均でも 小児科で5割弱、耳鼻咽喉科で6割強の診療所が前年同月比の医業収入が30%以上減少。



5. 福岡市子ども医療費の助成拡大

○令和2年10月8日

福岡市 高島市長へ要望書提出

福岡県の制度改正に合わせ、小中学生の
自己負担額を可能な限り低く設定等を要望

○令和3年7月1日～

福岡市こども医療費助成拡大

「ふくおか安心ワンコイン」

通院助成対象を中学生まで拡大、3歳以上中学生迄
1医療機関につき1月当自己負担上限 額500円

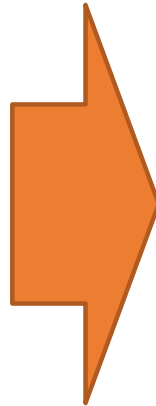


6. 福岡市子ども医療費の助成拡大

○令和3年7月1日～

「ふくおか安心ワンコイン」

現行		
年齢等	入院	通院
3歳未満	自己負担なし	自己負担なし
3歳以上就学前		月600円迄
小学生		月1,200円迄
中学生		助成なし



令和3年7月～		
年齢等	入院	通院
3歳未満	自己負担なし	自己負担なし
3歳以上就学前		月500円迄
小学生		
中学生		



7. 感染リスクが高まる5つの場面

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の中中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

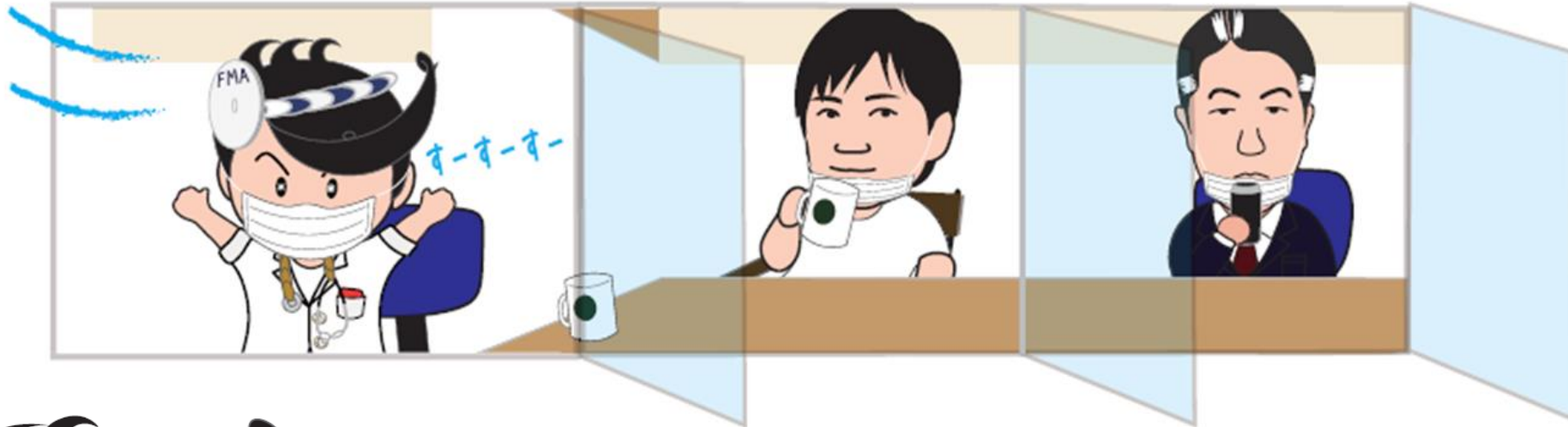
- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



※内閣官房
HPより



8. 引き続き感染防止対策へのご協力をお願いします



マスクは隙間無く
鼻からあごまでしっかりと覆わんと
意味がないばい！



一般社団法人 福岡市医師会